

土壌処理効果で水田畦畔の雑草防除回数を削減

カーメックス[®] 顆粒水和剤

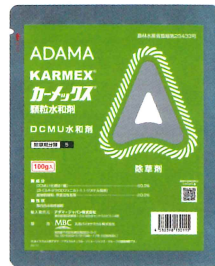
カーメックス[®]はイスラエル国アダマ・アグリカルチュラル・ソリューションズ・グループの登録商標です。

雑草の発生をなが〜くおさえます!

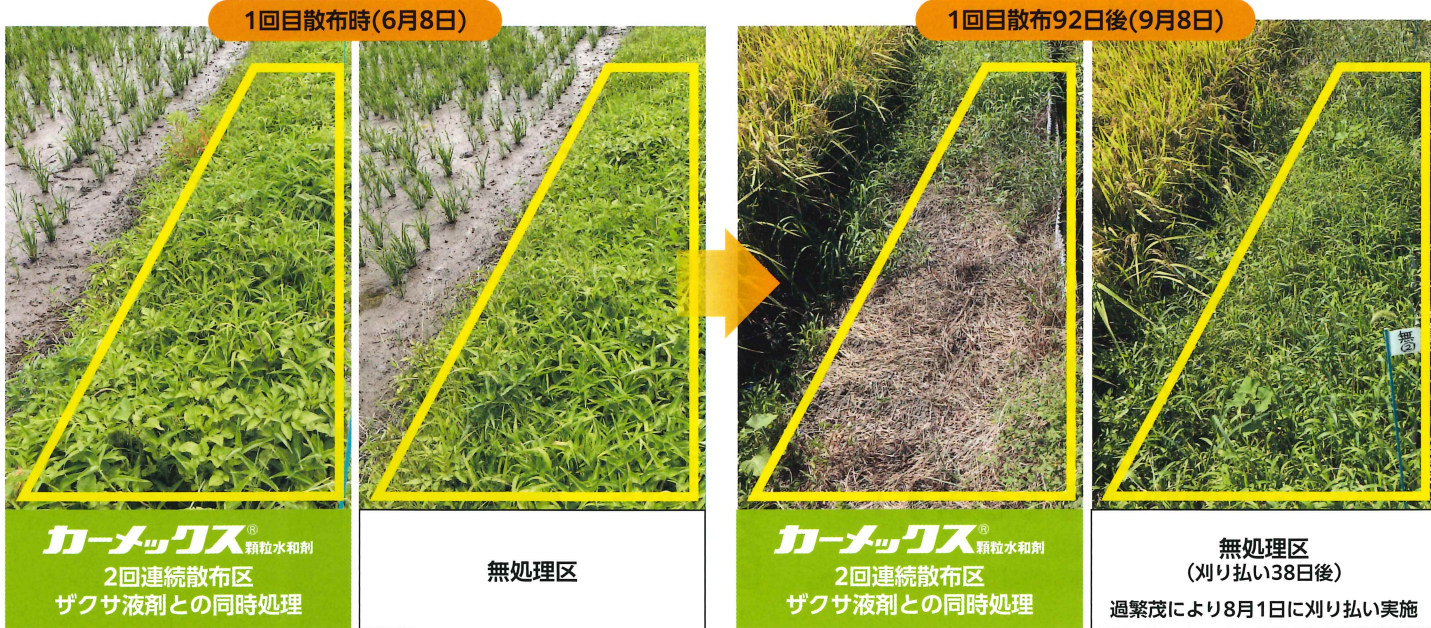


300gボトル入り

100g袋入り



2回連続散布で約3か月間効果が持続!



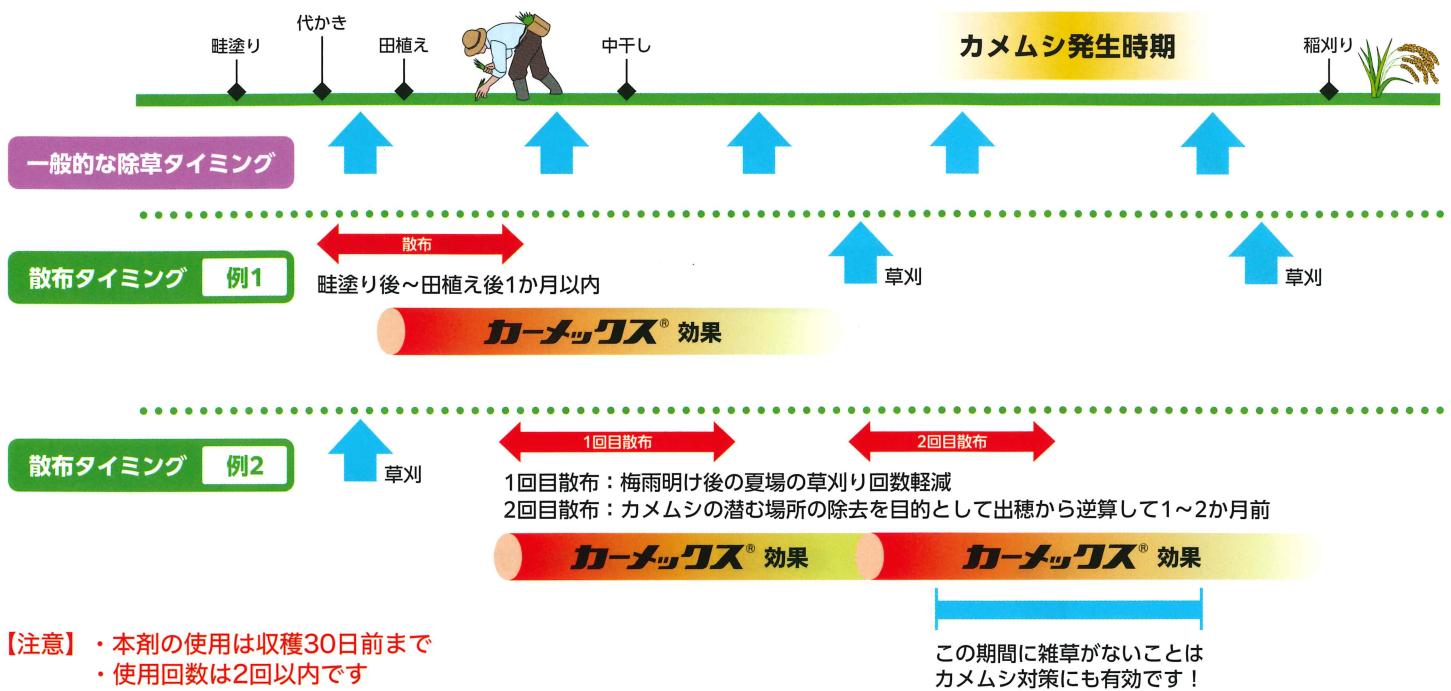
社内試験 ● 試験場所：茨城県龍ヶ崎市水田畦畔
● 供試薬剤および供試薬量：カーメックス顆粒水和剤 200g/10a + ザクサ液剤 1000ml/10a (同時処理)、散布水量：100ℓ/10a
● 薬剤処理：<1回目散布>6月8日、<2回目散布>7月22日

登録内容 (関連項目のみ一部抜粋)

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	DCMUを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
水稻 (水田畦畔)	水田畦畔	一年生雑草	雑草発生前 但し、収穫30日前まで	150~200g/10a	25~300 ℓ/10a	2回 以内	全面土壌散布 雑草茎葉散布又は 全面土壌散布	2回 以内
			雑草発生始期~発生揃期 但し、収穫30日前まで		70~100 ℓ/10a			

- 土壌処理効果に優れ、新たな雑草の発生を抑制します。
※生育が進んだ雑草には効果が劣ります。枯らすタイプの除草剤(茎葉処理剤)と組み合わせて使用してください。
- 水田畦畔の省力的かつ持続的な雑草管理が可能になる除草剤として農林水産省「担い手農家の経営革新に資する稲作技術カタログ」に採用、掲載されています。

散布タイミングの例



効果を最大限に引き出すには

- (1) 雑草発生前には・・・**
 土壌水分が適度にある方が土壌処理効果が安定するので**降雨後の散布**が有効です!
- (2) 雑草発生揃い期(草丈10cm以下まで)に処理する場合には・・・**
 単用処理の場合には除草剤用の展着剤(**サーファクタント30等**)を加えると茎葉処理効果がアップします!
- (3) 優占草種を見て・・・**
 一部のキク科雑草、イネ科雑草、大きくなった雑草(草丈10cm以上)には効果が弱いので、**茎葉処理剤との同時処理**をお勧めします!

こんな雑草にお困りの方におすすめ

最近話題のオヒシバにも優れた残効が期待できます!

グリホサート抵抗性系統の個体に対して感受性系統と同程度あるいは高い効果が確認されました。



↑試験結果の掲載記事はこちら



注意事項(抜粋)

- 散布液が農作物(水稻)にかからないように注意してください。
- 塗り畦に使用する場合、畦塗り直後で畦が濡れているときは、水田に流入して薬害を生ずるおそれがあるので使用しないでください。
- 散布液が水田に流入する恐れがあるところでは使用しないでください。とくに透水性の大きな畦畔、砂質土では完全に除草すると畦が崩れたり、散布液が水田に流入し、水稻に薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 翌年に移動する畦畔、または崩して水田にする畦畔には使用しないでください。

この印刷物の内容は、2025年12月1日現在のものです。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

■お求めは…

■販売元

MBC 丸和バイオケミカル株式会社

■本 社 / 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-19-23
 TEL 03-5296-2314

■札 幌 / TEL 011-222-1285 ■仙 台 / TEL 022-261-1103

■名古屋 / TEL 052-951-7234 ■大 阪 / TEL 06-6484-6850

■福 岡 / TEL 092-714-7101 <https://www.mbc-g.co.jp>

お問い合わせ窓口 / TEL 03-5962-9731 (9時～17時 土日祝を除く)